

「令和4年度沖縄県保育士等キャリアアップ研修（eラーニング）業務委託」
質疑応答書③

令和4年8月16日

No.	仕様書の項目	質問内容	回答
1	5. (2) 研修テキストに関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・研修テキストの受講生への提供は、どのような形を想定しているか。受講生がダウンロードするものか、印刷物として別途郵送するものか。 ・上述の質問と関連して、研修テキストとして中央法規出版の「保育士等キャリアアップ研修テキスト」(厚生労働省のガイドラインに準拠した内容)を使用することは可能か。 ・研修テキストについて、受講生から費用を徴収することは可能か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修教材の提供(研修テキスト)は、eラーニングでの研修実施に合わせて、テキストをWeb上で限定公開する場合等を想定しております。そのため、テキスト提供の形は問いませんが、ダウンロードで提供する場合であっても、郵送で提供する場合であっても受講者負担としてください。 ・市販のテキストを使用することは、可能です。 ・市販又は独自の紙媒体のテキストを使用する場合、購入費用や印刷費等の経費は受講者負担としてください。ただし、受講者負担が高額とならないよう、ご配慮ください。
2	7. 受講定員に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の各分野の受講申込者をご教示願います。 ・昨年度は、受講申込をしたが定員の関係で受講できなかった、という方はいたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度における各分野の受講申込者数は、以下のとおりです。 乳児保育 1,007名 幼児教育 811名 障害児保育 868名 食育・アレルギー対応 897名 保健衛生・安全対策 709名 保護者支援・子育て支援 902名 マネジメント 441名 ・受講申込者数は、定員を大幅に超えておりましたので、受講できない申込者は多数いました。 なお、定員については、専門分野においてそれぞれ350名程度、マネジメントにおいては300名程度と仕様書には記載しておりますが、申込者数の分野別比率の偏りを考慮し、分野毎に受講者定員数を変更する場合があります。 ただし、全体数の2,400名の受講定員は変更いたしません。